

事業者排出量削減報告書

(宛先) 京都市長		平成24年 9月12日					
報告者の住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地) 京都市山科区四ノ宮弘8		報告者の氏名(法人にあっては、名称及び代表者名) 京和タクシー株式会社 代表取締役 田畑太郎 電話 075-581-1108					
主たる業種	一般乗用旅客自動車運送業				細分類番号	4 3 2 1	
事業者の区分	<input type="checkbox"/> ア 京都市地球温暖化対策条例第2条第1項第6号 <input checked="" type="checkbox"/> イ又はウ <input type="checkbox"/> エ						
計画期間	平成23年4月から平成26年3月まで						
基本方針	地球環境の保全並びに環境への負荷軽減を輸送サービスの提供という事業活動を通じて推進することが企業の社会的責任の一環であると認識し、環境問題への継続的取組、改善に努め、地域社会との共生を目指す						
計画を推進するための体制	社長を筆頭に社員全員が車両の燃料削減に努める。また、無駄な電灯の消灯などに努める。						
温室効果ガスの排出の量	温室効果ガスの排出の量	基準年度 (20~22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率	
	事業活動に伴う排出の量	1,691.6 トン	1,800.8 トン	トン	トン	6.5 パーセント	
	評価の対象となる排出の量	1,950.4 トン	1,800.8 トン	トン	トン	-7.7 パーセント	
実績に対する自己評価		基準年度比で年平均1.1%の削減目標を大きく上回る削減が達成できた。					
原単位当たりの温室効果ガス排出量等	事業の用に供する建築物の用途	原単位の指標	基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	増減率
	営業車両	事業活動に伴う排出の量 (走行距離万km×1/100)	19.44	22.53			15.90 パーセント
		事業活動に伴う排出の量 ()					パーセント
実績に対する自己評価		走行距離の減が大きく、原単位当たりでは改善となった。					
重点的に実施する取組の実施状況		基準年度 (22)年度	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考	
		0.0 パーセント	0.0 パーセント	パーセント	パーセント		
具体的な取組及び措置の内容	(23)年度	エコドライブを徹底し、低燃費車への更新を実施した。					
	(24)年度						
	(25)年度						
通勤における自己の自動車等を使用することを控えさせるために実施した措置	措置の内容	可能な限り、公共交通の利用を促す。					
	上記の措置を実施した結果に対する自己評価	一定の成果が出ているものと考えられる。					
森林の保全及び整備、再生可能エネルギーの利用その他の地球温暖化対策により削減した量	区 分	第1年度 (23)年度	第2年度 (24)年度	第3年度 (25)年度	備考		
	森林の保全及び整備によるもの	トン	トン	トン			
	地域産木材の利用によるもの	トン	トン	トン			
	再生可能エネルギーを利用した電力又は熱の供給によるもの	トン	トン	トン			
	グリーン電力証書等の購入によるもの	トン	トン	トン			
	温室効果ガス排出量の削減又は吸収の量の購入によるもの	トン	トン	トン			
合 計	0.0 トン	0.0 トン	0.0 トン				
地球温暖化対策に資する社会貢献活動	事業所におけるごみの分別処理の徹底						
特記事項							

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。特定事業者以外で自主参加される事業者の方は、レ印の記入は不要です。
 2 「細分類番号」とは、統計法第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類の細分類番号をいいます。
 3 「基準年度」とは、計画期間の前年度又は計画期間の前の三年度の事業活動に伴う排出の量又は原単位の数値の平均をいいます。
 4 「増減率」とは、基準年度と比較した計画期間の平均の増加又は減少の割合をいいます。